



大出区安全安心なまちづくり

推進協議会だより



令和 3 年 1 月 第 24 号

特殊詐欺に ご注意を

～隣近所で注意の声掛けを！ コミュニティの力で阻止を！～

○情勢を読んだ特殊詐欺の手口も増えます

1 月 7 日新型コロナ対策の緊急事態宣言再発令が 1 都 3 県になされました。昨年 4 月 7 日から 5 月 25 日の宣言に次ぐものです。

長野県内にても感染者が拡大しており、コロナウィルスワクチン提供が近づいています

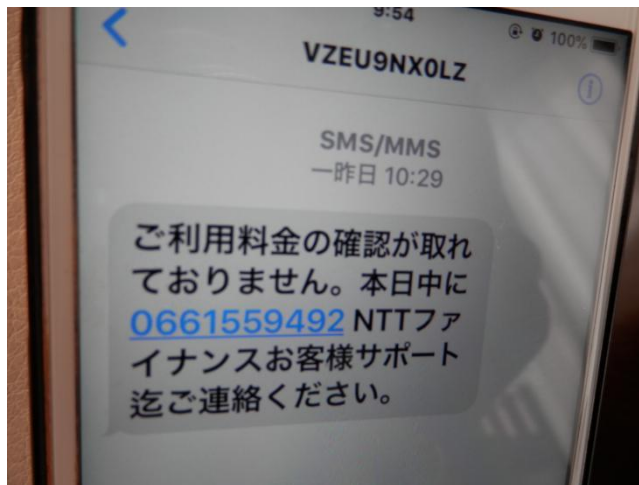
- ・ ワクチン接種は発症を抑えますが、感染は抑えられません
- ・ ワクチンは完璧でなく、3 密回避、マスク、手洗いは必要

とのことです。対策の継続が求められます。

また特殊詐欺は情勢を読んだ手口も増えますので注意してください。

○昨年あった架空請求手口を紹介します

昨年、大出区民の携帯電話にメールがあり、架空の未払い代金数十万円を請求してきました。文言には NTT がありますが電話することが騙される第一歩です。不審な電話には出ないことです。無視して警察に相談することです。



○昨年の長野県内被害

特殊詐欺被害は、総額 2 億 9678 万円

預貯金詐欺(交換が必要ということでキャッシュカードをだまし取る) 45 件

架空料金請求詐欺 41 件

カード詐欺盗(隙をみてカードをすり替える) 20 件

平成 29 年当時は架空請求、おれおれ詐欺、還付金詐欺の順でした。